

報道関係各位

岡山芸術交流実行委員会

12 カ国 30 組が参加する国際現代美術展「岡山芸術交流 2025」

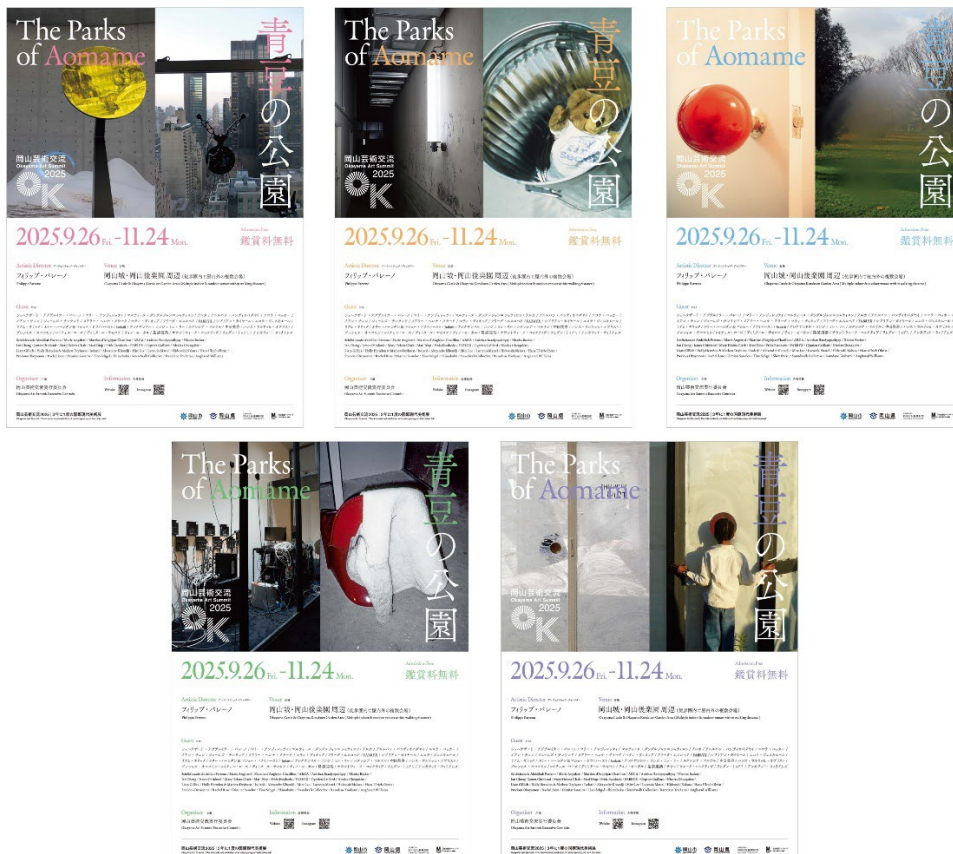
鑑賞料 無料化を決定

アーティスティック・ディレクターの構想を反映。屋内展示もすべて。

岡山芸術交流実行委員会(会長:大森雅夫 岡山市長、事務局所在地:岡山県岡山市)は、本日開催した同実行委員会総会において、岡山市中心部の岡山城・岡山後楽園周辺エリアで開催する、街歩きしながら最先端の現代アートなどに会える3年に1度の国際現代美術展「岡山芸術交流 2025」(会期 2025 年 9 月 26 日〈金〉～同 11 月 24 日〈月〉、52 日間)の鑑賞料を無料とすることを決定しましたので、お知らせします。

これは、誰もが街歩きとともに楽しめる、より開かれた展覧会を目指していたところ、アーティスティック・ディレクターのフィリップ・パレーノ氏から、”屋外の都市空間を多く活用し、岡山の街自体が作品になる”という構想(ステイメント)が示されたことから、3回目までと発想の転換を行い、今まで無料だった屋外展示に揃え、原則有料だった屋内展示も含め、より多くの人が鑑賞・参加できるように、すべての会場で鑑賞料を無料とするものです。

なお、2016 年から 3 年ごとに開催している岡山芸術交流において(過去 3 回開催)で鑑賞料を無料とするのは今回「岡山芸術交流 2025」が初となります。



キービジュアルを使用した新ポスター(5種類)

このような試みを通じ、”地域の人々を含む、より多く幅広い人々にこの地域に根付いた国際現代美術展に参加してもらうこと” ”これからの AI 共存時代を担う多くの子どもに、世界的な現代アート作品などを生で体験する貴重な機会を提供すること” という今回の岡山芸術交流 2025 が重点的に取り組むビジョンを形にしていきます。



アーティスティック・ディレクター
フィリップ・パレーノ

Photo © Ola Rindal

■本件に関するお問い合わせ先

岡山芸術交流実行委員会 事務局 広報担当:渡邊、矢吹

TEL. 086-221-0033 FAX. 086-221-0031

MAIL. press@okayamaartsummit.jp

岡山芸術交流 2025 3年に1度の国際現代美術展

会期: 2025年9月26日(金) ~ 11月24日(月)

アーティスティック・ディレクター: フィリップ・パレーノ / アーティスト

タイトル: The Parks of Aomame / 青豆の公園

<岡山芸術交流実行委員会>

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号(文化振興課内)

TEL:086-221-0033 | FAX:086-221-0031

E-MAIL:info@okayamaartsummit.jp

WEB:<https://www.okayamaartsummit.jp>



公式ウェブサイト Instagram

